

札幌学院大学社会情報学部研究業績 (2005年)

(共著者中の*は札幌学院大学社会情報学部教員をしめす)

A : 著作・翻訳

- A0501 小内純子：人と人とのつながりを大切に，(家田愛子編)18歳からの教養ゼミナール第6章，北樹出版，pp.63-72，2005年4月。
- A0502 祐成保志：日常生活批判の60/70年代，(北田暁大・水溜真由美・野上元編)カルチュラル・ポリティクス1960/70，せりか書房，pp.14-28，2005年12月。

B : 雑誌

- B0501 井上芳保：質的調査に関わる教育課題とは何だろうか——他者の「痛み」への感受性をめぐって，社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)，vol.14, No.2, pp.233-251, 2005年3月。
- B0502 佐々木泰彦・小谷晴子・澗口幸子・山口たか・井上芳保*・古村えり子・夏井功：支援費事業における事業運営を調査・集計し，問題解決を協議する組織の必要性を検討するための研究，北海道ノーマライゼーション研究 Vol.17, pp.1-10, 2005年3月。
- B0503 西城戸誠・小内純子*・中澤秀雄・大國充彦*・新國三千代*：社会調査からみる北海道資本主義史——SORD北海道プロジェクトの準備状況報告をかねて——，社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)，Vol.14, No.2, pp.293-317, 2005年3月。[2004年度社会情報学部事業費の成果]。
- B0504 中澤秀雄・大國充彦*：開拓混住ベッドタウンにおける『まちづくり』と記憶の可視化——北海道江別市野幌における主体形成と社会学者の役割

——，地域社会学会年報，日本地域社会学会，第17集，pp.29-39，2005年5月。

- B0505 小内純子：パブリック・アクセスを教育へ導入する試みと課題～ミニFMを用いた教育実践に関する研究成果報告～，社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)，Vol.14, No.2, pp.109-121, 2005年。
- B0506 大野晃・中道仁美・小内純子*：ルーマニアにおける条件不利地域の現状と課題，現代社会学研究，北海道社会学会 Vol.18, pp.49-66, 2005年。
- B0507 小内純子：地域に根差したネットワークを生み出すコミュニティFM，広報，日本広報協会 No.641, pp.20-23, 2005年。
- B0508 Hidekatsu Koike*, Kiyoshi Akama, Hiroshi Mabuchi, “A: Programming Language Interpreter System Based on Equivalent Transformation”, Proc. of 2005 IEEE 9th International Conference on Intelligent Engineering Systems (INES 2005), pp.283-288, 2005.
- B0509 Hidemi Ogasawara, Kiyoshi Akama, Hidekatsu Koike*, Hiroshi Mabuchi, Yusuke Saito, “Parallel Processing Method based on Equivalent Transformation”, Proc. of 2005 IEEE 9th International Conference on Intelligent Engineering Systems (INES 2005), pp.111-116, 2005.
- B0510 Hidekatsu Koike*, Kiyoshi

- Akama, Masaki Chiba, Takahiko Ishikawa, Katsunori Miura: "Developing an E-Learning System Which Enhances Students' Academic Motivation", Proc. of ACM Special Interest Group on University and College Computing Services (SIGUCCS) Fall 2005 Conference, pp.147-150, 2005. [2005年度札幌大学研究促進奨励金, 札幌学院大学社会情報学部2005年度推進研究プロジェクトの成果]
- B0511 Miwa Yoshitake, Yoshiyuki Koide*, and Hisayoshi Yurimoto: Correlations between oxygen isotopic composition and petrologic setting in a coarsegrained Ca, Al-rich inclusion. *Geochimica et Cosmochimica Acta*, Vol. 69, No. 10, pp.2663-2674, 2005.
- B0512 小出良幸: 専門情報を活用した市民科学教育の方法論 — 衛星画像によるケーススタディ —. *社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)*, 15, 1, pp.1-18, 2005年.
- B0513 小出良幸: 野外現況の記録とパノラマ画像を用いた提示手法について, *情報科学(札幌学院大学情報科学研究所紀要)*, 25, pp.13-31, 2005年.
- B0514 山下浩之・平田大二・小出良幸*: 神奈川県西小磯海岸に分布する新第三系大磯層に含まれる火山岩礫の起源とそのテクトニクス. *神奈川県立博物館調査研究報告(自然科学)*, 34, pp.27-46, 2005年.
- B0515 齊藤たつき: 知的進化を考えるための対話型表示システムの基礎研究, *情報科学(札幌学院大学情報科学研究所紀要)*, No.25, pp.33-41, 2005年3月.
- B0516 鈴木秀明・佐藤和洋*: Blog ベースド地域コミュニティポータル構築, *社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)*, Vol.14, No.2, pp.213-232, 2005年3月.
- B0517 諸洪一: 幕末・維新(日本近現代), *史学雑誌: 2004年の歴史学会 — 回顧と展望 —*, 114編5号, 2005年5月.
- B0518 祐成保志: 郊外居住の歴史社会学・序論, *関東都市学会年報, 関東都市学会編集委員会*, No.7, pp.25-36, 2005年5月.
- B0519 新國三千代: ネットワークを活用した地域メディア・リテラシーの実験的研究 — 「地域の記憶語り」をコンテンツとしたストーリーミング配信の試行とその教育的応用のための実験的研究 — 録画と映像編集(フルバージョンの制作) —, *社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)*, Vol.14, No.2, pp.197-211, 2005. [2003年度の社会情報学部理系教員プロジェクト補助金「ネットワークを活用した地域メディア・リテラシーの実験的研究 — 「地域の記憶語り」をコンテンツとしたストーリーミング配信の試行とその教育的応用のための実験的研究」および2004年度の社会情報学部「社会情報特別推進研究費」(2003年度と同課題の継続)の成果]
- B0520 新國三千代: プロジェクトタイプの実践型インターンシップの試み — ゼミ生達と取り組む「知的障がいを抱える方々のための学習ツールの開発(1) —, *社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要)* Vol.15, No.1, pp.19-29, 2005年12月. [2004年度および2005年度の社会情報学部「社

- 会情報特別推進研究費」(「社会情報学部におけるプロジェクトタイプの実践型インターンシップの検討」)の成果]
- B0521 新國三千代,「プロジェクト型実践的インターンシップと大学と地域の連携に関する研究会」の開催,社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要),Vol.14, No.2, pp.255-257, 2005年3月. [2004年度社会情報学部「社会情報特別推進研究費」(「社会情報学部におけるプロジェクトタイプの実践型インターンシップの検討」)の成果]
- B0522 K. Hayata: Generation of Mandala Patterns from Texts that Include Sutras, Poems and Strings of Words: Method and Examples, Forma, Vol. 19, pp.233-264, 2005.
- B0523 皆川雅章*, 佐藤友暁, 新國三千代*, 石川千温, 中村永友: 高校普通教科『情報』授業実施状況予備調査報告, 社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要), Vol.15, No.1, pp.149-155, 2005年12月. [2004, 2005年度札幌学院大学全学運営費利用事業].
- B0524 森田彦: 学生教育補助員を活用した演習教育——「プログラミング」の場合——, 社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要), Vol.14, No.2, pp.151-166, 2005年3月.
- B0525 森田彦: 学生参加型の講義を目指して——小レポート活用の試み——, 社会情報(札幌学院大学社会情報学部紀要), Vol.14, No.2, pp.167-178, 2005年3月.
- B0526 M. Alvioli, C. Ciofi degli Atti, and H. Morita*: Ground-state energies, densities and momentum distributions in closed-shell nuclei calculated within a cluster expansion approach and realistic interactions, Phys. Rev. C72, 054310-1-054310-17, 2005.
- C: 講演・報告(口頭発表)**
- C0501 Yoshiyasu Inoue: The Priests' Approach to the Hate Scrawl Incidents; A Case Study of the Hongwanji-ha of Jodo Shinshu Buddhism, XIXth World Congress of the International Association for the History of Religions=IAHR(第19回国際宗教学・宗教史会議)於高輪プリンスホテル, 2005年3月29日.
- C0502 井上芳保: 宗教者による「心のケア」と差別問題への対処——浄土真宗本願寺派寺院における差別落書き事件を事例として, 第53回北海道社会学会大会一般研究報告VI部会 於北海道教育大学札幌校, 2005年6月12日.
- C0503 井上芳保: 社会の心理主義化を問い直す, 札幌学院大学人文学部公開講座——人間論特殊講義「心理学」ブームを解体する, 於札幌学院大学, 2005年8月5日.
- C0504 井上芳保: 質的調査に関わる教育課題とは何だろうか——他者の「痛み」への感受性をめぐって, 第78回日本社会学会大会テーマセッション「質的調査法の授業をいかに実践していくか」於法政大学, 2005年10月22日.
- C0505 井上芳保・祐成保志: 市民の声をつかむ! 社会調査の基礎知識, 札幌市役所職員政策課題研修, 於リフレサッポロ, 2005年11月14日.
- C0506 大國充彦: ノッポロを聴く月曜の宵

- ノッポロの記憶の再構築を目指して —, 聚楽学園江別学, 江別市教育委員会, 於大麻公民館, 2005年1月.
- C 0507 大國充彦*・小内純子*・西城戸誠・新國三千代*・新藤慶・高橋徹*・祐成保志*・中澤秀雄: 北海道における「社会調査の社会調査」を目指して(1)~(3), 第53回北海道社会学会大会, 於北海道教育大学札幌校, 2005年6月, [2004年度社会情報学部事業費による成果].
- C 0508 大國充彦: セクシュアル・ハラスメントの基本的理解について — 学生の権利を守るために/被害に遭わないために —, 北海道情報大学ハラスメント防止講演会, 於北海道情報大学, 2005年10月.
- C 0509 小出良幸: インターネットをつかった市民への地学教育 — 2年間の実践を終えて —. 日本地学教育学会第58回全国大会, 2004年8月21日.
- C 0510 小出良幸: 野外現況の記録とパノラマ画像を用いた提示手法について. 札幌学院大学情報科学研究所, 2005年. 3月16日.
- C 0511 長田博泰: 形式概念にもとづく質的分析, 日本社会情報学会第10回研究大会, 於京都大学, 2005年9月12日.
- C 0512 新國三千代: ゼミ生達と取り組む「知的障がい者のための学習ツール」の開発(中間報告), SSS 2005プレカンファレンス, 情報処理学会「コンピュータと教育研究会」, 於: 北海道大学情報基盤センター, 2005年8月20日. [2004~2005年度の社会情報学部「社会情報特別推進研究費」(「社会情報学部におけるプロジェクトタイプの実践型インターンシップの検討)の成果]
- C 0513 新國三千代: プロジェクトタイプの実践型インターンシップの試み — ゼミ生達と取り組む「知的障がいを抱える方々のための学習ツールの開発(1) —, 札幌学院大学社会情報学部研究会, 2005年10月. [2004~2005年度の社会情報学部「社会情報特別推進研究費」(「社会情報学部におけるプロジェクトタイプの実践型インターンシップの検討)の成果]
- C 0514 早田和弥: 易経六十四卦ならびに太玄経八十一首のパターンダイナミクス, 第59回形の科学シンポジウム; 形の科学会誌, Vol.20, No.1, pp.66-67, (2005)所収, 於北海道大学, 2005年6月20日.
- C 0515 皆川雅章: 教科「情報」実施状況調査 — 期待と現実 —, PCカンファレンス 2005 in おきなわ, 分科会発表論文集, pp.13-14, 2005. [2004, 2005年度札幌学院大学全学運営費利用事業]
- C 0516 H. Morita*, C. Ciofi degli Atti, D. Treleani and M. Braun: Final State Interaction in ${}^4\text{He}(e,e'p){}^3\text{H}$ Reaction, ECT Workshop on “Probing microscopic structure of the lightest nuclei in electron scattering at JLab energies and beyond”, Trento, Italy, July 25-30, 2005.
- C 0517 山崎哲永, 日本語北海道方言の自発と中国語普通話における自発相当表現の対照研究, 第26回札幌学院大学言語学談話会, 札幌学院大学, 2005年1月28日.
- C 0518 山崎哲永, 中国語普通話における趨向補語の可能用法と日本語北海道方

言の自発の動詞接尾辞の可能用法の対照研究の可能性について, 第 90 回社会情報学部研究会, 札幌学院大学, 2005 年 3 月 10 日.

- C 0519 日本北海道方言的两种去及物化结构, 北京大学现代汉语研究室, 现代汉语语研究室, 现代汉语讨论会, 袁毓林教授(学生的代表: 周韧), 2005 年 11 月 17 日.

D : その他

- D 0501 小内純子: 地域メディアの広がりに住民間ネットワークの形成に関する研究, 平成 13 年度~平成 16 年度科研費補助金研究成果報告書, pp.1-65, 2005 年 3 月.
- D 0502 小内純子: 高校生の職業観~江別市内の高校生調査を事例として~, 江別市経済部・札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター, pp.1-56, 2005 年 3 月.
- D 0503 小内純子: 高校生の職業観~札幌市立の高校生調査を事例として~, 江別市経済部・札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター, pp.1-73, 2005 年 11 月.
- D 0504 祐成保志: 生活空間のなかのテレビ視聴, 札幌学院大学社会情報学部・北海道文化放送共同企画調査——札幌市民のくらしとテレビ 2004 報告書, pp.51-74, 2005 年 6 月.
- D 0505 高田洋: 他者への信頼と公共財供給, (三隅一編)フォーマライゼーションによる社会学的伝統の展開と現代社会の解明, 平成 14~16 年度科研費補助金研究成果報告書, pp.117-125, 2005 年 3 月.
- D 0506 高橋徹: 調査の企画と実施, 札幌学

院大学社会情報学部・北海道文化放送共同企画調査——札幌市民のくらしとテレビ 2004 報告書, pp.5-9, 2005 年 6 月.

- D 0507 高橋徹: 調査結果の概要, 札幌学院大学社会情報学部・北海道文化放送共同企画調査——札幌市民のくらしとテレビ 2004 報告書, pp.11-40, 2005 年 6 月.
- D 0508 高橋徹: 生活時間とテレビ視聴史, 札幌学院大学社会情報学部・北海道文化放送共同企画調査——札幌市民のくらしとテレビ 2004 報告書, pp.41-73, 2005 年 6 月.
- D 0508 山崎哲永, 連載: 北京点描~ところ変われば~: 北京の「春」(北海道新聞 2005 年 8 月 5 日号), 「三明治」に出会った日(同 2005 年 8 月 26 日号), 流し台で洗うもの(同 2005 年 10 月 21 日号), 氷のお粥(同 2005 年 11 月 10 日号), 明日はいつ来る?(同 2005 年 12 月 16 日号), みんと, 北海道新聞社(北見支局).
- D 0509 山崎哲永, 私にとっての読書, 読書の秋企画(北海道新聞 2005 年 11 月 25 日号), みんと, 北海道新聞社(北見支局).

《注》

- ・ここに掲載するのは本人から申告があったもののみである.
- ・情報の精度は必ずしも統一されていない, 例えば, 日付まで記載のものと月までのものが混在している.
- ・複数の教員から申告があった同一業績についてはより詳しい情報のものを記載した.
- ・学内の各種補助金による成果である場合は末尾の [] 内にその旨記載されている.
- ・各種の報告書は, 本人から「著作」として申告のあったものでも D に分類した.